

令和2年10月21日

1年生の保護者の皆様へ

九州産業大学付属
九州産業高等学校
校長 組坂 法人

校外学習について

謹 啓

涼秋の候、皆様には、このコロナ禍の下、これ迄に経験のない時間をお過ごしのことと存じます。大変な生活の変容を求められるなか、大切なお子様をお預かりいたす私どもと致しましても、先の見えないなかで、苦慮いたすことばかりでございます。予定しておりました年間学校行事も、その大半が実施できず、かつ2ヶ月に亘る休業中の学習の遅れを取り戻すため、夏季休暇も短縮するなど、何とか本分をまず全うできる手立てを講じながら臨んで参りました。この間、生徒諸君の生活の様子を見ておりますと、生活そのものに変調を来たし、リズムを崩す生徒が増えているようでありませぬ。とりわけ、今年の3年生には、本当に大変な時と遭遇したものとしか申し上げようがありません。しかし、出来ることから始め、やり遂げ、自らの目標を見失わずに、各自の手で掴んで欲しいものと願っています。

そこで、1、2年生の諸君には、大切な学校行事が中止された分、何かこの変容の時代と向き合っていくための手立てを講じたいものと思ひ、この度、急遽ではございますが、校外学習の機会を設けた次第です。生徒自ら企画、立案し、実行に移す。そして、検証する。正に新学習指導要領の目指す「主体的で対話的な深い学び」の実践に他なりません。今後、求められてくる教育実践の大きな柱とも言えるものに繋がるものと考えています。

保護者の皆様には、何卒、この度の計画の趣旨をご理解いただき、お子様の生活リズムの改善と鬱屈気味の気分転換を図り、高校生としての元気を取り戻したいものと考えております。ご協力くださいますようお願い申し上げます。

尚、行程、金額等の詳細につきましては、行き先毎に違うため別紙をご確認下さい。

敬 具